（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（トヨタカローラ鹿児島　株式会社）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		自社の企業理念として「クルマを通じて社会の為に貢献しよう」と創業以来掲げている。かつ県内全店舗にて掲出するとともに別途に中長期ビジョンとしてSDGSの観点も網羅したあるべき姿を具現化した図を掲出している。この図を社内では「町いちばん実現MAP」と呼んでいる								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		会議体で都度役員から発信されると共に上記「町いちばん実現MAP」に記載。全店舗掲出																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		2020年に新規事業部という部署を新設。既存事業の新しい取組はもちろんのこと、変化する社会環境に対する取組等を一手に担う組織体制を構築																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		SDGSやカーボンニュートラルに関する取組等は都度プレスリリースを行い広く周知している。更に志布志市にて行っている乗合送迎サービスに関しては定期的にワークショップやアンケートを実施し対話をするようにしている																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	SDGsの先にあるカーボンニュートラルを見据えた取組を行うようにしている。具体的には鹿児島市東開町にある店舗においては施設電力を再生可能エネルギーを使用するようにしており、更に洗車排水をリサイクルする仕組みも導入し資源節約や環境負荷軽減を図っている																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	自社BCPは作成している。更に県内全店舗に非常時給電の出来るHEVを配備。その情報も行政と連携している。また非常時に地域住民に配布出来るよう保存水も具備。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	各種取組についてマニュアル等を作成している								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		会議体で都度役員から発信されると共に上記「町いちばん実現MAP」に記載。全店舗掲出										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		現時点で具体的に行っていることはないが、まずはリテラシーを高める機会を創出								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		社内にプライバシーガバナンス委員会を設置。定期的なミーティングを行い常に改善活動を行っている																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	会議体で都度役員から発信されると共に上記「町いちばん実現MAP」に記載。全店舗掲出 加えてリテラシーを高める機会として外部講師による研修を実施（主に管理職対象）					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	具体的な取組を記入することは出来ないがトヨタ系販売店として商品の調達先はトヨタグループなので問題なく行っている。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		相談窓口を設置している（女性専用窓口も有） かつNo11で記載の通り定期的な研修を実施				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		勤怠システムを導入。システムによるチェックを行い長時間労働に注意を促したり、年休取得促進を行っている			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		店舗巡回シートというツールを使用し管理者により毎日のチェックを行っている。 また安全衛生委員会を組織し、月一回の定期ミーティング開催で情報共有と問題があった場合の解決策を講じ社内に展開している			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		職種問わず女性採用を推進している。 外国人技能実習生や定期採用での外国人採用も行っている 環境整備に関しては女性エンジニア専用のトイレの設置や整備機材の導入も行っている				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		職種または職制に応じ、定期的な研修を内製だけでなく、外部も活用することで行っている（例、若年時スタッフ研修や店長研修、経営幹部研修等）				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（トヨタカローラ鹿児島　株式会社）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		行っている。 特に差の出やすかった支援社員と呼ばれる店舗事務職に等級制度を設け、是正					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康経営を実現するべく、対象者への付加健診を会社負担で行ったり、予防接種の会社負担を行っている。その結果受診率も向上。 外部講師を招いたヘルスリテラシー向上の機会も創出 健康経営優良法人4年連続認定（2022年時点）			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	まだ十分ではないが、取り組んでいる。 具体的には前述した勤怠管理システムの導入や、各種DX推進によるペーパーレス実施。またナンバー検知システム等の導入による顧客対応力向上。会議体のリモート推進等								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	鹿児島県女性活躍推進宣言企業			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		産廃事業者様と連携し行っている。 また前述で述べたよう一部の店舗において洗車排水のリサイクルシステムを導入			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		電力やガソリンの使用量は把握し削減へ努めているが成果と呼ばる結果は出ていない。但し、今後改築計画のある店舗からカーボンニュートラルの観点を盛り込み総量削減に具体的に取り組んでいく							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		今後取り組む予定 具体的には上記で述べた通り改築予定の店舗の排出量をチェックし（外部連携）具体的削減目標を決め店舗設計を行う		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		前述の通り一部の店舗において洗車排水リサイクルシステムを導入。環境負荷軽減を図る。また志布志市の店舗はカフェを運営しており、そこで提供されるテイクアウト用のカップ等は全て環境負荷を考慮したものを使用している									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		前述の通り一部の店舗において洗車排水リサイクルシステムを導入。海洋生物等への配慮も行っている。 鹿児島大学ウミガメ研究会へ車両貸与 アクアソーシャルフェスといわれる海洋環境を保護する活動に毎年実施参加。 定期的な店舗周辺のクリーン活動実施						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		ペーパーレス推進やペットボトルキャップ回収を行っている。 前述の通り洗車排水のリサイクルを行っている。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	具体的な取組は現時点で行っていません		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	具体的な取組は現時点で行っていません	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	取得はしていない 今後取得に向け取り組む			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	添付資料を該当添付にて掲出												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	現時点では取り組んでいない 今後取組予定 具体的には改築予定店舗においてBEMSシステム導入予定							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	前述の通り洗車排水をリサイクルして使用。水資源の有効活用をしている												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	現時点ではDX推進によるペーパーレスを推進 今後は改築予定にてGXの要素も具備						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（トヨタカローラ鹿児島　株式会社）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	一部店舗で展開しているカフェにおいてテイクアウト用のツールは全て環境配慮型のものを使用 一部店舗において洗車排水をリサイクルしており海洋汚染防止に貢献												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	志布志市において乗合送迎サービスを展開。実証実験を経て公共交通へ2022年10月より昇華。現在他の自治体へも提案しており、広域での展開を図る									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		具体的に特別な取組は行っていないが、扱う商材は全てトヨタグループのものなので、品質に関しては問題ない。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		現時点で具体的な取組はありません。 但し、来店された方へアンケート回答を促進しており、いただいた声をもとにつねに改善活動を行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	現在志布志市において公共交通課題解決のために、乗合送迎サービスを自治体で共同で実施。更に他の自治体とも運行に向けて協議を行っている。 その他、洗車排水リサイクルシステムの導入やカーボンニュートラル実現に向けた店舗設計を順次行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		出水市におけるオレンジカフェ参画 連携協定に基づく防災セミナー開催 ポリオワクチン寄付活動。献血活動。ランニングスクール開催や各種スポーツ団体のスポンサー。地域住民とのワークショップ開催等様々な地域貢献活動実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	地産地消を促進するマルシェを県内各店舗や催事会場にて開催		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	職場体験やインターンシップは全店舗にて積極的に受け入れている。また出前授業も行った実績あり（2021年5月皇徳寺中学校にて実施）2022年12月には志布志にて志学教室対応				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	企業奨学金制度（進学支援）を活用した自社就職を促進				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	包括連携協定を結んでいる志布志市において観光PR動画作成 観光促進に寄与 一部の店舗においてシェアカーサービスの展開 特に志布志市においては宿泊施設にシェアカーを配備。								8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	現時点で具体的な取組は行っていない		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	乗合送迎サービスを県内各自治体へ提案 移動の手段を確保、提供することで定住促進を図る								8			11	12			15		17